

「アルゴリズムとデータ構造入門」

第3回課題

工学部情報学科
平成 25 年入学
学籍番号：1029-25-2723
森井 崇斗

October 29, 2013

1 繰返型階上のプログラムの作成と実行

1.1 プログラムの内容

```
1 (define (factorial-iter n)
2   (fact-iter 1 1 n)
3 )
4 (define (fact-iter product counter max-count)
5   (if (> counter max-count)
6       product
7       (fact-iter (* counter product)
8                   (+ counter 1)
9                   max-count)
10  )
11 )
12 )
```

1.2 出力結果

```
> (factorial-iter 103)
9902900716486180407546715254581773349090165822114492483005280554699876665841
6222832141441073883538492653516385977292093222882134415149891584000000000000
000000000000
```

1.3 説明

1. 初めに引数として n を受け取る。
2. その n を利用して、fact-iter を呼び出す。
3. fact-iter の引数は3つあり、counter を max-count (= n) に等しくなるまで1ずつ大きくしていく。
4. その counter の値を1ずつ掛けた物を product に格納する。
5. 3 と 4 を繰り返すことで $1 * 2 * \cdots (n - 1)n$ を実現する。

2 教科書 1-2-3 ~ 1-3-1 の想定質問とその回答

2.1 想定質問

1.3.1 で紹介されている sum を利用したプログラムを作成せよ。

参考

```
1 (define (sum term a next b)
2   (if (> a b)
3       0
4       (+ (term a)
5           (sum term (next a) next b))))
```

2.2 想定質問への解答

1 ~ n までのそれぞれの階乗の和を計算するプログラムを作成する。
愚直に 1 ~ n までの階乗をそれぞれ求め、その和を取ることでも求めることが可能であるが、 $n!$ は $n(n - 1)!$ であることを利用して実装する $n!$ を求める際に既に $(n - 1)!$ の解は求まっているはずであるので、この解を利用すれば計算量を減らすことが可能である。
まず以下に sum をそのまま利用した場合の実装例を示す。

```
1 (define (factorial-iter n)
2   (fact-iter 1 1 n)
3   )
4 (define (fact-iter product counter max-count)
5   (if (> counter max-count)
6       product
7       (fact-iter (* counter product)
8                   (+ counter 1))))
```

```

9             max-count
10          )
11      )
12  )
13  (define (sum term a next b)
14    (if (> a b)
15        0
16        (+ (term a)
17            (sum term (next a) next b))))
18  (define (inc n) (+ n 1))
19    (define (sum-facts a b)
20      (sum factorial-smart a inc b))

```

次に前述の方法で計算量を減らした場合の実装例を示す。

```

1  (define (fact-sum-smart n)
2    (define (iter counter product tmp)
3      (if (< n counter)
4          product
5          (iter (+ counter 1)
6                (+ product (* tmp (+ counter 1)))
7                (* tmp (+ counter 1))
8                )
9          )
10   )
11   (iter 1 1 1)
12   )

```